
美少女ゲーム体験記

源雪風

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

美少女ゲーム体験記

【Nコード】

N5711K

【作者名】

源雪風

【あらすじ】

美少女ゲームやってみた。

ゲームの中ならもてると思った。

でも、世の中そんなに甘くなかった。

冬休み。

どうせだから楽しいことや新しいことをしたいと思って、504円で中古の美少女ゲームを買った。

その名もポケットラブ。

ポケモンくさい名前のゲームである。

一週間の計画を立てて、ステータスを上げて、クリスマスまでに彼女を作るというゲームなのさ。

一回目のプレイは本能に任せてまんべんなくステータスを上げた。

主人公のステータスには、べんきょう、かつこう、きょうさ、センス、けんこう、たいりよくがある。

まずは母性愛あふれる（説明書にはそんなことが書いてあったが、それほどでもない）お姉さんキャラ、松田ゆみと恋仲になろうと努力した。

プレゼント攻撃をしかけて、デートに誘い、ついに告白の日。

しかし、好きだけど付き合うのは早いと言われ、やんわりとかわされる。

うわーん。

そこで、今までの行いを見なおした。

考えれば考えるほど分からなくなった。

二回目は元気で変わり者の女の子、ももよちゃんを口説く努力をした。

しかし他の女の子キャラ寄せ付けたために恋まで発展しなかった。

三回目は前回の反省を踏まえて、ももよちゃん以外の女の子キャラには冷たくした。

さすが一人にしぼっただけあって、あっという間に親しくなった。これはいけるんじゃないかとほくそ笑んだ。ももよちゃんも俺にメロメロだしな！

はっはっは〜。

そして告白の日。

あんなに尽くして貢いでメロメロだったのに、二回目と同じ言葉でふられてしまう。

三度目の正直なんてないじゃないか！

二度あることは三度あるになっちまったじゃないか！

三度もだめだと、本気で悲しくなってきた、憤った。

現実もうまくいかないのに、ゲームの中でもへっばこなんて悔しすぎる、残念すぎる！

しばらく放心状態になった。

はたから見たら「たかがゲームくらいで悲しむなんてバカじゃん。」
(つばぺっぺ)と思うかもしれない。

しかし、ゲームのこととはいえ三連続でふられるのは苦痛なの。

ゲームでうまくいかないと、現実にも自信が持たなくなってくるのよ。

でも、失敗談を語るのは楽しいですう。

あはははは……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5711k/>

美少女ゲーム体験記

2010年10月20日18時58分発行